

NEWS RELEASE

2025年2月20日

各 位

みずほリース株式会社
みずほオートリース株式会社

みずほリースグループと日本空港ビルディングにおける 羽田空港連絡車のEV化について



みずほリース株式会社（本社：東京都港区、社長：中村昭、以下「みずほリース」）の連結子会社であるみずほオートリース株式会社（本社：東京都港区、社長：乗松哲也、以下「みずほオートリース」）は、パートナーである日産自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：内田誠）と連携し、試乗会を経て、東京国際空港（羽田）の国内線旅客ターミナル等の建設、管理・運営をしている日本空港ビルディング株式会社と電気自動車（EV）「日産サクラ」のリース契約を締結しました。

本車両は羽田空港の職員の移動用に使用される連絡車であり、更なるEV化を進め一層の脱炭素化を推進するものとなります。

羽田空港は、2050年度までに空港で使用する車両のうち、7割程度をEVや燃料電池自動車(FCV)、バイオ燃料車両といった環境対応車両への切替えを検討、CO₂排出量を15,360トン/年(2013年度比及び現状比それぞれ88.1%及び72.8%)削減する計画^{※1}であり、空港脱炭素化に向けた取り組みの一環となります。

みずほオートリースは、みずほフィナンシャルグループにおいて持分法適用となる唯一のリース会社であるみずほリースのグループ企業です。自動車分野における「業務の合理化」を提案し、様々なモビリティサービス分野で新たな可能性を追求しています。みずほリースグループのビジョンである「サステナブルな社会のクリエイター」を掲げ、「価値共創」のパートナーとして事業課題や社会的課題の解決に取り組み、お客様の満足度向上を目指しています。

※1. 国土交通省「東京国際空港脱炭素化推進計画」(2024年3月)より

■サービス概要

開 始 月：2025年1月

契 約 先：日本空港ビルディング株式会社

パートナー：日産自動車株式会社

NEWS RELEASE

【お問い合わせ先】

みずほリース株式会社 経営企画部
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目2番6号
TEL 03-5253-6540